



UV Question & Answer Book

高田織物の畳縁なら
紫外線も怖くない。

Tatami-beri
New
Standard

QUESTION

☀️ UV 紫外線により畳縁の劣化が 気になったことはありませんか？

太陽の日射。最近は特に強いですね。その日射には紫外線(UV)が含まれていて、直接当たらなくてもお部屋の中で反射しています。畳縁の主な原料は、昔ながらの綿や麻もありますが、その多くはポリエステルやポリエチレン、ポリプロピレンになります。耐久性があり、発色も良いため、多くの畳縁メーカーで好んで使われています。特にポリプロピレンの糸はその特性上“紫外線”に当たると劣化が進み、ご覧のような事になります。(下記図)



※劣化部分拡大図

せっかくのお気に入りの畳縁も、紫外線で柄が欠けてしまってもったいない。しかも柄が飛んでいる部分は消滅したわけではなく、細かく分解されて部屋の中に小さな繊維クズとなって残っているのです。畳店さんも工務店さんもコーディネーターさんもこれでは安心してお勧めできませんよね。そこで…

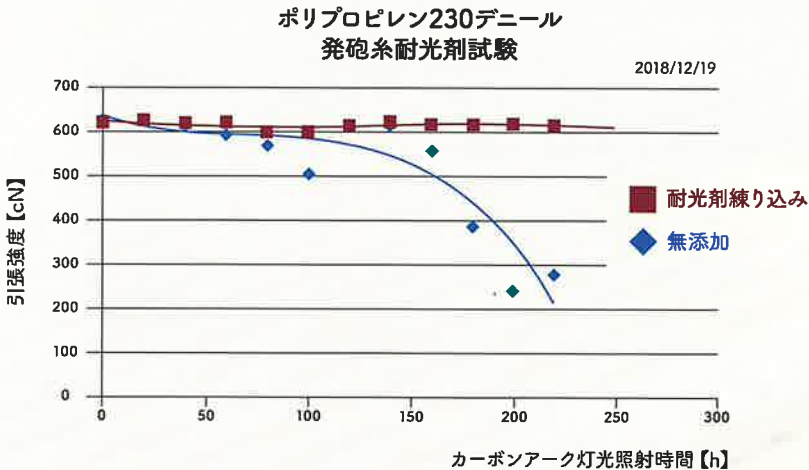


高田織物の畳縁なら紫外線も怖くない。

ANSWER

紫外線による劣化を防ぎ、 家庭内のマイクロプラスチックの浮遊を無くし、 より安心安全な畳縁になりました。

高田織物では、2019年3月頃から、パートナーである糸屋さんの協力を得て、紫外線に弱いポリプロピレンの糸に UV 吸着剤を混合した糸に順次切り替えていき、商品在庫を少しずつ UV 対策したものに切り替えを進めていました。大宮縁の主力商品のほぼ全てに UV 対策が完了しています。UV 対策を標準装備したことで、どんなシーンでも安心してご利用いただくことができます。しかも、その効果は、下記の赤いグラフの通りです。



POINT

青いグラフは何もしていない状況です。比べてみると一目瞭然ですね。試験場の方からも、「これ以上試験しても・・・」と言われるくらい圧倒的な効果を発揮していますので安心です。（従来比の約10倍の強さ）

Tatami-beri New Standard



> UV対策が施された商品リスト

持畳縁の役割は、最近では装飾の要素が強いですが、機能面では、畳表の角を補強する役割があります。より安心してご利用いただければと思います。お気に入りの畳縁を安心してお選びください。



> 高田織物が考える、これからのものづくり

高田織物が持続可能な社会を実現していく上で、どのような視点でものづくりをしているかをご紹介します。



高田織物株式会社

〒711-0904 岡山県倉敷市児島唐琴 2-2-53

TEL 086-477-7162 FAX 086-477-6620

ohmiyaberi.co.jp



※このリーフレットは FSC®森林認証紙を使用しています。